



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社イメージ・マジック 上場取引所 東
コード番号 7793 URL <https://imagemagic.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山川 誠
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 栗原 俊幸 TEL 03(6825)7510
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の業績 (2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	1,858	22.9	△3	—	△3	—	△24	—
2024年12月期第1四半期	1,512	—	9	—	8	—	3	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	△10.14	—
2024年12月期第1四半期	1.46	1.34

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	2,898	1,715	59.2
2024年12月期	3,022	1,808	59.8

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 1,715百万円 2024年12月期 1,808百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年12月期	—				
2025年12月期 (予想)		0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,770	12.9	404	△8.1	400	△11.0	267	3.2	111.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期1Q	2,388,375株	2024年12月期	2,384,812株
② 期末自己株式数	2025年12月期1Q	56株	2024年12月期	56株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期1Q	2,387,842株	2024年12月期1Q	2,314,533株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社は、「個性と創造性溢れる豊かな社会作りに貢献します。」を経営理念として、新しい生産技術を活用したモノづくりのDX会社として事業を展開しております。

当社の展開するサービス内容としては、インターネットを利用して行うアパレルや雑貨を主とした商品へのオンデマンドプリントサービス、及びオンデマンドプリントの仕組みであるソフトウェアやハードウェアをアパレルメーカー、印刷会社などの事業者へ提供するソリューションサービスであります。これらの実現のために、小ロット受注に対応したソフトウェアと、システムで制御できるハードウェアの開発を進め、ワークフローのDX化を推進しております。また、地球環境に対する負荷の低減に向けて、SDGsへの意識が高まるなか、当社も環境に配慮したモノづくりで社会に貢献できるよう努めております。

当社が属するオンデマンドプリント業界では、近年、EC市場の拡大やD2C（Direct to Consumer）ビジネスの成長に伴い、個人・企業を問わず小ロット・短納期で多品種のプリントを求めるニーズが高まっております。特に、アーティストやキャラクターなどの“推し”を応援する「推し活」関連のグッズビジネスは、限定性・個性を重視した商品需要の増加により市場を牽引しており、これらの要因がオンデマンドプリントのマーケット拡大を後押ししております。

このような環境の中、オンデマンドプリントサービスでは、様々な顧客ニーズに対応し、オンデマンド生産できるアイテムを拡充すべく新商品の取扱いを強化し、自社ECサイトの「オリジナルプリント.jp」が好調に推移しました。また、当社は最先端3Dプリント技術を活用したオリジナルフィギュア製作サービス「3DME」を1月より展開し、新たな顧客ニーズの開拓を行っております。ソリューションサービスではハードウェアの消耗品売上高が好調を維持しました。

当第1四半期累計期間において、オンデマンドプリントサービスの売上高は1,709,388千円（前年同期比23.7%増）となりました。

また、ソリューションサービスの売上高は148,840千円（前年同期比14.0%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,858,228千円（前年同期比22.9%増）、営業損失は3,889千円（前年同期は営業利益9,478千円）、経常損失は3,307千円（前年同期は経常利益8,936千円）、四半期純損失は、敷金の一部について回収可能性が著しく低下したことに伴う貸倒引当金繰入額25,225千円を計上したこと等により24,218千円（前年同期は四半期純利益3,376千円）となりました。

なお、当社はオンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

（2）財政状態に関する説明

（流動資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,697,433千円となり、前事業年度末と比較して174,508千円の減少となりました。これは主に売掛金の増加71,742千円、商品及び製品の増加38,592千円があったものの、現金及び預金の減少287,672千円によるものであります。

（固定資産）

当第1四半期会計期間末における固定資産は1,201,144千円となり、前事業年度末と比較して50,119千円の増加となりました。これは主に有形固定資産の増加70,883千円、投資その他の資産の減少22,127千円によるものであります。

（流動負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債は962,356千円となり、前事業年度末と比較して8,678千円の減少となりました。これは主に買掛金の増加79,863千円、賞与引当金の増加21,006千円があったものの、未払法人税等の減少62,587千円、賞与の支給に伴う等その他の減少37,515千円によるものであります。

（固定負債）

当第1四半期会計期間末における固定負債は221,164千円となり、前事業年度末と比較して22,199千円の減少となりました。これは主に長期借入金の減少21,770千円によるものであります。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産は1,715,056千円となり、前事業年度末と比較して93,510千円の減少となりました。これは主に配当金の支払い71,542千円による利益剰余金の減少によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間における業績は、概ね当初計画どおり推移していることから、2025年12月期の業績予想については、2025年2月14日の「2024年12月期 決算短信」で公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	940,857	653,184
売掛金	454,244	525,987
商品及び製品	86,018	124,611
仕掛品	36,879	51,016
原材料及び貯蔵品	156,368	157,013
その他	198,065	185,724
貸倒引当金	△492	△105
流動資産合計	1,871,941	1,697,433
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	360,531	361,443
機械及び装置(純額)	418,920	477,358
その他(純額)	116,738	128,271
有形固定資産合計	896,190	967,073
無形固定資産		
	88,255	89,618
投資その他の資産		
敷金及び保証金	110,250	113,040
繰延税金資産	42,103	41,946
その他	14,224	14,691
貸倒引当金	—	△25,225
投資その他の資産合計	166,579	144,452
固定資産合計	1,151,025	1,201,144
資産合計	3,022,966	2,898,577
負債の部		
流動負債		
買掛金	250,846	330,710
1年内返済予定の長期借入金	94,274	90,257
未払法人税等	62,875	288
賞与引当金	—	21,006
商品保証引当金	7,457	6,396
資産除去債務	4,368	—
その他	551,213	513,697
流動負債合計	971,034	962,356
固定負債		
長期借入金	155,004	133,234
資産除去債務	68,771	71,786
その他	19,588	16,144
固定負債合計	243,364	221,164
負債合計	1,214,399	1,183,520
純資産の部		
株主資本		
資本金	309,842	310,967
資本剰余金	484,076	485,202
利益剰余金	1,014,754	918,994
自己株式	△107	△107
株主資本合計	1,808,567	1,715,056
純資産合計	1,808,567	1,715,056
負債純資産合計	3,022,966	2,898,577

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,512,473	1,858,228
売上原価	987,670	1,135,526
売上総利益	524,802	722,702
販売費及び一般管理費	515,324	726,592
営業利益又は営業損失(△)	9,478	△3,889
営業外収益		
受取利息	—	396
債務勘定整理益	152	237
消費税等差額	87	229
その他	43	373
営業外収益合計	283	1,235
営業外費用		
支払利息	799	652
その他	26	1
営業外費用合計	825	654
経常利益又は経常損失(△)	8,936	△3,307
特別損失		
固定資産除却損	0	2,320
貸倒引当金繰入額	—	25,225
特別損失合計	0	27,546
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	8,936	△30,853
法人税等	5,559	△6,635
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,376	△24,218

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率等に乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

当社は、オンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

当社は、オンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	39,780千円	57,211千円

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款第40条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元及び資本効率の向上を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行のため、自己株式の取得を行うものであります。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得する株式の種類	当社普通株式
(2) 取得する株式の総数	40,000株（上限）
(3) 株式の取得価額の総額	100,000,000円（上限）
(4) 取得期間	2025年5月19日～2025年11月30日
(5) 取得方法	東京証券取引所における取引一任契約に基づく市場買付